

(別紙4(2))

事業所名 高齢者グループホーム小原安立

目標達成計画

作成日: 平成22年4月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	49	職員だけの外出支援にとどまっており、家族との協力による関係が出来ていない。	家族との絆が保たれ、ホームへの関心が高まる。	一年を通し、行事などで家族が定期的に集まれる機会を設ける(家族参加による外泊旅行を計画する。)	12ヶ月
2	23	利用者がどのような点に満足し、ときには不満・要望を持っているか等日々の生活の中では目に見えない。	利用者の思いを汲み取ることができ、より一層のサービス向上を図ることが出来る。	第三者に依頼し、利用者満足度を聞き取り調査により実施。	6ヶ月
3	26	生活圏から離れていることにより、地域住民との関わりが疎遠になる。	地域の高齢者とのふれあいができ、顔なじみと楽しみの持てる関係ができる。	地域ふれ合いサロンに出かけ、利用者が地域の方と交流できるよう取り組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。